

YouTube 始めました

グループホーム六尾の郷

コロナウイルス感染症の終わりが見えない日々の中、外出自粛や面会制限など長寿会に関わる皆様には、大変なご心配をかけていることかと思えます。私たちグループホームでも、緊急事態宣言がある度、家族様には面会自粛をお願いしていました。まだ少し我慢の日が続きます。ですが、コロナウイルスによる弊害ばかりではありません。世間でもリモート会議やオンライン飲み会といった新しい形の生活様式が始まっています。

そして、グループホーム六尾の郷でもNケアワーカーの発案により、新しい取り組みを始めました。

六尾だより

題字

M 様

(グループホーム 六尾の郷)

第44号

発行

社会福祉法人長寿会

泉南市信達六尾547

TEL.072-483-7260

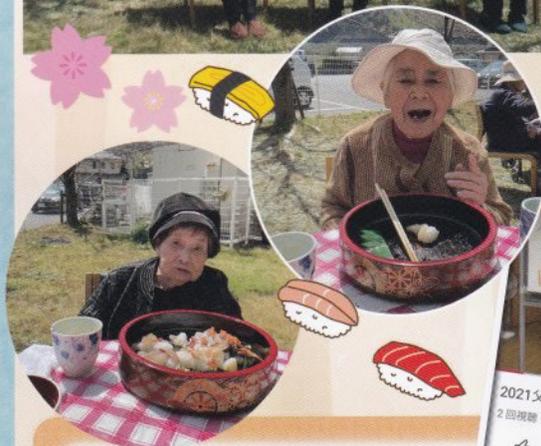
www.chojukai.or.jp



昨年は「1年我慢すれば」という見通しだったので、家族様参加行事はご利用者様だけで規模を縮小したような行事を執り行っていました。今年4月に「お花見行事」の担当になったことで、「家族参加の行事は行えない」「外出することが出来ない」という前提のもと、コロナ禍に対応した行事のあり方を考えようと思いました。

写真やお手紙は定期的に郵送し、ZOOM面会などでお話される機会はありませんでしたが、やはり普段の様子を感じて頂きたい、写真より動く姿を見て頂きたいという思いから動画を見てもらいたいと考えました。

ネットに不慣れな職員が多いことや家族様もネットに不慣れな年代でもあること、さらに中継や接続トラブルへの対応が出来ない等考えると、誰でも見る事ができ、いつでもどこからでも見られるもの、どの職員でも出来るものとして生配信ではなく動画配信を企画。また認知度が高くプライバシー保護や管理もしやすく家族様も新たにアプリの習得が必要ないものと検討した結果YouTubeを始めることとなりました。



コロナ禍に対応した行事の

第一弾として『お花見行事』でお寿司を出前で取り、晴れた日に苑庭の桜の木の下で昼食をとりました。そしてその様子を動画で配信しました。

動画を配信するに当たり1本あたり視聴しやすい長さ、利用者様全員を満遍なく撮影。

個別だけでなく全体の雰囲気も分かるように撮影するように心掛けました。

初めての動画は縦で撮ってしまったり撮影者の声が大きく入ったりと反省する点も多く見られましたが、家族様は大変喜んでくださりお礼の言葉を聞いて「やってよかった」と実感!!

今では、お誕生日会の様子や母の日、父の日等の行事を撮影し、YouTubeにあげ、遠方の家族様にも見て頂いています。

これからも、家族様に安心して頂けるように、コロナ禍でもグループホームでは楽しく生活を送れていることを伝えることが出来るようにYouTubeを活用していきたいと思えます。

グループホーム六尾の郷 N



昔ながらの“夏の風物詩”大集合!!!

『夏のお祭り』イベント!!!



～流しそうめん♥夏祭り♥花火大会～

小規模多機能型居宅介護 あっとほーむ六尾の郷

小規模多機能型居宅介護は地域密着型サービスの一つで住み慣れた自宅で生活が継続できるように『通い(通所)』を中心に訪問や宿泊(ショートステイ)を一体的に提供することができます。同じ職員が対応することで顔なじみになり利用者様も安心することができます。コロナウイルス感染症予防の為、利用者様に制限されることが多くあり、コロナ禍の中で夏を楽しんでいただけるイベントを開催しました。

七夕行事では流しそうめん!! 流しそうめんと一緒に変わり種にカプセルを流しました。カプセルの中にはなんとラムネや駄菓子等の『懐かしのお菓子』。夏祭りと言えば大人も『ワクワク』と童心にかえりました。認知症の方にとって昔を懐かしむことは回想法にもつながります。

利用者様、それぞれが昔を思い出し『盆踊りを楽しんだ20代』

『子供と一緒にいった夏祭り30代』『孫と一緒にいった60代』

等多くのエピソードがあります。ある利用者様は『孫にせがまれて金魚すくい、お金かったわー』と楽しかった事を思い出し、その時の利用者様の表情はキラキラと輝き『思い出』は大切に『思い出す』事の重要性(大切さ)を再認識しました。

回想法=昔を懐かしむ
事で脳を活性化し
認知症の心理
療法の一つ

あっとほーむ六尾の郷 T

七夕行事

スイカ割&流しそうめん

コロナ感染対策の
為苦肉の策!!

1. そうめんは小袋に入れて流す
2. スイカ割りのスイカは大きな袋に入れる



「よっしゃー!取れた!!」
「なんだカプセルが流れてくる??」
「この中に、お菓子が入ってる!!」
「スイカ割りは、まずは私こそは!!」
と大人気!!

夏祭り



花火大会



『かき氷にはやっぱり練乳にあずきやね!!』
『たこさんウインナーにたこ焼き!!』
「ここにいると、いつも楽しい事してくれるよ」

夏祭りメニュー

- ★かき氷★たこ焼き★たこさんウインナー
- ★ヨーヨー釣り★コイン落とし

『線香花火は
何十年ぶりかな?』



僕達

私達

特別養護老人ホーム 六尾の郷の職員です！

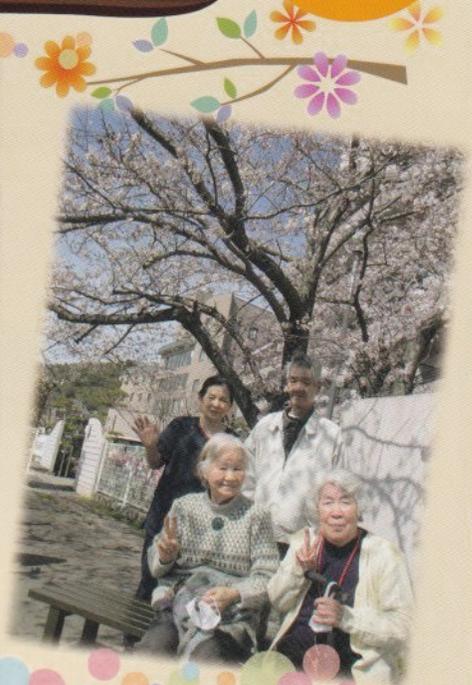
特養職員全39名の内 第1弾として20名を紹介します 次号もお楽しみに！

コロナ渦になり早2年が経ちました。家族様にお会い出来ない日々の中、新しい仲間がたくさん増えました。職種や勤務年数など関係なく、利用者様と過ごす1日1日を大切に、心穏やかに生活して頂けるよう、これからも一致団結し精一杯お手伝いさせていただきます。
特別養護老人ホーム A



元気いっぱい ケアハウス

ケアハウス
長寿苑



コロナ禍で不便な生活や様々な制限が多い中、心身共に負担を感じられている方も多いのではないのでしょうか。そんな毎日では気持ちも落ち込みがちになりますが、ケアハウス長寿苑の利用者様はとってもパワフルでお元気です。運動不足の予防と解消につながるリフレッシュ体操、そして日常の刺激になるような脳リハを週に一回行っています。

私が長寿苑に勤めて約半年が経ちました。以前は在宅の事業所に勤務し、施設に勤めるのは初めてで「施設ってどんなところ？」と不安があったのを覚えています。

でもそんな不安はすぐに一掃されました。自立されている利用者様が入居され、個性豊かな楽しい方ばかりです。「新しく来てくれたんやね!」「よろしくね!」「長く勤めてね」など優しく心配りのお言葉で迎えて下さり、いつも笑顔でお話してくれる方、すれ違うたびにハイタッチしてくれる方、真顔でハイレベルな冗談を言う方など、いつも笑い声や笑顔がたえません。



そんな利用者様と一緒に取り組んでいるのが「ハンドクラップダンス」です。正直なところほんとうに出来るのかな?と心配しましたが「速い曲だからよい刺激になる」と好評で、振り付けを覚える『記憶力』リズムに合わせて動く『音感力』そして『体力』を使い、現在猛特訓中!!

仕事では、精神的なプレッシャーもあり、落ち込むことも多いですが、やりがい、楽しさもたくさんあります。

いろんな経験をしてきた人生の先輩方の昔話を聞いたり、利用者様、スタッフの笑顔に囲まれている時は、特に楽しくやりがいを感じます。そして、もっと経験を積んでスキルアップし、私にできる生活のお手伝いをしていきたいです。

ケアハウス長寿苑 N



グループホーム いずみ

オリンピック

今年の夏は東京五輪が開催されました。ご家庭で観戦されていた方も多いかと存じます。

いずみでは、利用者様と一緒にオリンピックの応援旗をつくりました。

割り箸をはさんだ紙に、色紙でつくった赤い円を貼っていきます。

皆様、日の丸を貼る瞬間は、とても真剣な表情で作業されていました。



オリンピックにあまりピンと来られていない利用者様も多かった



のですが、興味のある方は、連日放送される競技を非常に熱心にご覧になっていました。

普段はあまりテレビを見ない方も、集中してご覧になっていたのは印象的でした。

若い頃スポーツをされていたとのことで、競技が違っても気になるようです。

コロナ禍で様々なことが制約される中、利用者様と一緒に少しでも楽しいことをみつけていければいいなと思います。

グループホームいずみ H

ホームヘルパーステーション六尾の郷

シリーズ 第3弾 愛すべきヘルパーな日々

いつも皆さまの“安心”のために

新型コロナウイルスが猛威を振り始めて約一年半が経ちましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？
外に出ることがはばかれるようになり、マスク生活で相手の表情も見えづらく、当たり前にあったコミュニケーションの機会が大幅に減ってしまった方も多いのではないのでしょうか。



私たちヘルパーは、皆さまの生活の足りないところをサポートするのが大切な仕事です。

その大切な役割をコロナ禍でも続けられるように、感染対策には日々余念がありません。

出勤時の検温・手洗いうがい・手指消毒はもちろんの事、ヘルパーを含む長寿会全ての職員が2週間に一度、PCR検査を受けています。

検査結果は毎回「全員陰性」ですが、その知らせを受け取るたび、また元気に皆さまの元に訪問出来る喜びをヘルパー同士で分かち合っています。

ヘルパーは皆さまの生活の場にお邪魔させていただくので、安心をご提供する事も私たちの大きな役割です。

これからも、生活のお手伝いのみならず、心を満たすお手伝いもできるよう、愛すべきヘルパーな日々は続きます！



マスクでも
笑顔満開

アイ
眼コンタクト😊



8月 夏祭り(かき氷)週間



様々な出会いもデイサービスではあります。

その他、敬老会・クリスマス会・初詣・ハロウィンなど1年間で盛り沢山の イベントや行事があり、利用者様、職員とも楽しめる企画をこれからも考えていきたいと思ひます。

デイサービスセンター六尾の郷 U

デイサービスセンター 六尾の郷

四季折々の行事

コロナ禍で制限がある中、イベントや行事を通して季節を感じ、特別な一日を過ごして頂けるよう取り組んでいます。

今回は「桜祭り」「夏祭り」週間として、1週間かけ開催されたイベントを紹介します。



4月 桜祭り週間



ケアプランセンター 六尾の郷

生き生き!! 自慢



今回ご紹介するのは、ご主人の介護やご自身の腰痛を抱えながらも自分の生活ペースに合わせて趣味を楽しんでおられるF様です。

小さい頃から書道を習ってこられた為なじみがあったとの事で、娘さんが習い始めるのをきっかけに再開され、その後娘さんが辞めた後も続けた結果、師範の免状まで取得されました。

習字の延長で習われた墨絵に魅了され、F様と共に写っているだるまの墨絵は自信作です。

その頃和裁クラブを立ち上げ、現在は小物などを作るソーイングクラブとして活動を続けておられます。

ご自宅には子どもの頃から続けた集大成の書道の掛け軸が飾られ、自身で作られた小物類があふれており、温かみのある空間が広がっています。

ケアマネジャーとして毎月訪問する度に、「年を重ねても生き生きと輝いていること。」「今自分ができることを楽しんでいる事」などF様より多くの事を学んでいます。私も生涯学ぶ意欲を持ち、何事にも向上心を持ち仕事に取り組んでいきたいと思ひています。

私達、ケアプランセンター六尾の郷では、利用者様より安心できる生活を目指してケアマネジメント業務に携わり、日々精進しております。介護でお困りごとがありましたら、ご連絡をお待ちしております。

ケアプランセンター六尾の郷 Y



シリーズ『今日から実践！ホンキの介護予防』

第2回

食べて元気にフレイル予防

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

粗食は「長寿の敵」

健康のために“粗食が一番”と昔から言われますが、大間違い。65歳以上の高齢期の低栄養はフレイル*の大きな要因です。特にたんぱく質が不足すると、フレイルや要介護状態になりやすいと言われています。



*フレイルとは高齢期に心身の機能が衰えた状態

フレイルを予防するためには、毎日の食事を通じて栄養状態を保つことが重要です。食べることは、身体の栄養だけでなく、心の栄養にもなります。コロナ禍で人と一緒に食事をすることは難しい状況ですが、旬の食材を食べたり、普段と違う器に盛りつけるなど工夫して“食べることを”楽しみましょう！



泉南市地域包括支援センター六尾の郷

1食のなかで「主食・主菜・副菜」をそろえて食べよう

主食 ごはん、パン、めん類

主菜 肉、魚、卵、大豆製品

副菜 野菜、きのこ類、いも類、海藻類



プラスして
栄養バランス
アップ!

牛乳・乳製品・果物



ポイント!

- ①高齢期はたんぱく質が不足しがちなので、肉・魚・卵・牛乳などの食品からたんぱく質をしっかりとりましょう。
- ②十分な栄養がとれているかは体重の変化が目安になります。体重が減少していないか週1回は体重をはかり健康のバロメーターにしましょう。



第29回

この仕事について 思い出に残るエピソード

グループホーム いずみ



T

いずみに入職して16年目になります。それまでは全く違う業種で、介護の仕事は初めてで本当に右も左もわからない状態でした。私が入職する少し前にご入居されていた、自立心が強く介護拒否が頻繁な利用者様がおられました。歩行が不安定でも、介助されることを拒否し職員の手を払いのけられ、そのような状況でどう接すればいいのかと悩む日々が続きました。

月日が流れ、その利用者様も体調が悪化し看取り介護となり、あまりお話しも出来なくなりました。そんな中、小さな声で「ありがとうございます」と私に…驚きと感動で胸がいっぱいになり、その一言が今も忘れられません。

去年お亡くなりになりましたが色々なことを思い出し、たくさん勉強もさせていただいたと感謝の気持ちでいっぱいです。これからも感謝の気持ちを持ち、仕事を続けていきたいと思っています。



H

グループホームいずみで介護の仕事を始めてもうすぐ十年になります。

初めていずみに来た日、一人の女性利用者様にお会いしました。少しはにかんだ様子であいさつしてくださったのが印象的でした。毎日顔を会わせるようになると、冗談を言うてよく笑われました。「お姉ちゃんありがとう」と感謝の言葉もよくいただき、そのお心遣いに励まされました。

一緒に洗濯物を干してくださったり、風船バレーなどの遊びに参加されたりしていましたが、徐々に認知症が進み、お手伝いをされることも自分からお話されることも少なくなってきました。それでも明るい性格は変わらず、声をかけると素敵な笑顔をみせてくださいました。

認知症の進行やお体の変化とともに、できることなどは変わっていきませんが、その人らしさはずっと失われないのだと思います。皆様がその人らしく暮らせるよう、利用者様に寄り添い、支援させていただきたいと思っています。



第21回

見せます!! 私のOFFを!!

長寿会で働く職員をより皆さまに知っていただく好評の連載。今まで知らなかった仕事以外のあんな顔こんな顔をお見せします!

T

ON

(グループホーム六尾の郷)

六尾の郷に入社して、早いもので2年になります。

利用者様の皆様に、日々穏やかに過ごして頂けるよう心がけています。



コロナ禍により休日の過ごし方も変わり、今は家の近くの海岸を眺めに行っています。日によって見える景色が違い、時にはとても綺麗な夕日を見ることが出来ます。

また、今年の4月より、我が家の新しい家族となった愛犬と過ごす事です。

これから涼しくなったら一緒に散歩に行くことを楽しみにしています。

OFF

OFF

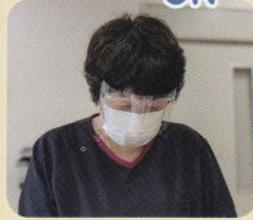


O

ON

(グループホーム六尾の郷)

日々勉強、日々発見、利用者様との何気ない会話など、毎日が楽しいです。お笑い担当を目指していますが、まだまだ修行が足りません、



一日一笑、利用者様にいっぱい笑っていただけるように頑張ります。

おうち時間では、老犬との毎日が私にとってかけがえのない時間です。

趣味は沢山数えきれないほどありましたが、今は犬時間が一番です。ダルメシアンという犬で、映画101匹わんちゃんに出てくる犬です。とにかくやんちゃで陽気、家中の家具がボロボロです。

そんな犬も今年の9月で満13歳、人間でいうと96歳です、色々病気があり心配な日々ですが、残された時間を老犬と楽しく笑って過ごしたいです。

OFF

OFF

OFF



掲示板

広報誌に関する感想・その他なんでも結構です。皆さまの生の声をお寄せ下さい!

リアルタイムな情報はこちら

長寿会言いたい放題

検索

<http://blog.chojukai.net/>

〒590-0515 泉南市信達六尾 547 番地
TEL.(072)483-7260 FAX.(072)483-7261

ご協力をお願い



皆様におかれましては、平素より長寿会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも引き続きご理解・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人長寿会

理事長 飯尾 弘一



編集後記

秋冷えやかな季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。日本選手の活躍は素晴らしく、日本中に感動を与えてくれました。

また、触って違いがわかるパラリンピックのメダルやメダルの素材、選手村のベッドなど様々な工夫や取り組みも印象的でした。

まだまだ先の見えない状況が続く新型コロナウイルスですが、感染症対策をしっかりと行いながら、緊張感を持ち一日一日を過ごしています。

各事業所が「今出来る事」を考え利用者様に安心して生活が出来るようにサポートさせて頂いています。

これからも「コロナに負けない」強い意志を持ち、利用者様の笑顔が見れるように、行事やイベントを企画していきたいと思えます。

グループホーム六尾の郷

F